

第39回寒川文書館運営審議会

日時 令和8年2月5日(木)

午前10時 00 分～

場所 寒川総合図書館会議室

1 開会

2 議題

(1)議事録承認委員の指名について

(2)令和7(2025)年度寒川文書館事業中間報告 【資料①-1】

【資料①-2】

(3)令和8(2026)年度寒川文書館事業計画(案) 【資料②】

3 その他

寒川文書館運営審議会委員名簿

任期(令和7年6月29日～令和9年6月28日)

選出区分	氏名	備考
町立小中学校長 (1名)	<small>かわ むら たく まる</small> 河村卓丸	南小学校校長
寒川町史編集委員会委員 (1名)	<small>うつ み たかし</small> 内海孝	東京外国語大学名誉教授
学識経験を有する者 (1名)	<small>お がわ ちよ こ</small> 小川千代子	国際資料研究所代表
ボランティア又は資料所蔵者 (1名)	<small>なか にし まさ ふみ</small> 中西正史	寒川神社権祢宜
公募による町民 (1名)	<small>とも えだ えみ こ</small> 友枝恵美子	

【資料①-1】令和7(2025)年度寒川文書館事業中間報告

1 文書館運営審議会

(1)第1回会議

開催日 令和7(2025)年7月4日

報告・令和6年度寒川文書館事業結果報告
・令和7年度寒川文書館事業中間報告

(2)第2回会議

開催日 令和8(2026)年2月5日

報告・令和7年度寒川文書館事業中間報告
・令和8年度寒川文書館事業計画(案)

2 公文書の収集・整理

(1)有期限文書の選別・収集

文書館職員が、保存期間満了文書のなかから歴史的・文化的価値を有すると判断し、選別・収集した。

年月	箱数	備考
2024年3月	18	
累計	462	書架延長約189m

(2)永年保存文書の移動

永年保存文書のうち完結から2年経過した文書を本庁地下書庫より文書資料室に搬入した。

年月	箱数	備考
2024年4月	11	
累計	1,073	書架延長439m

3 地域資料の収集・整理

(1)資料の寄贈・寄託

ア 寄贈資料(2件)

日付	寄贈者(敬称略)	点数	主な内容
5月27日	石黒行雄	5	石黒直治家文書に伝来した文書。大正期の建築費用帳ほか。
8月19日	三木達夫	9	1985年～2006年間の寒川中学校ほか町内中学校の卒業アルバム

イ 寄託資料(0件)

(2)資料の公開許諾(3件)

資料所蔵者から資料の写真版の公開許諾を得た。

日付	許諾者(敬称略)	点数	主な内容
5月20日	阿藤和彦	35	相模海軍工廠に勤務した同家秀雄氏が記した日記(昭和2年~同21年)。
7月9日	真田真	約1,600	同家伝来の文書群。真田喜一関係・地主関係・倉見地区に関する文書などがある。
9月9日	阿諏訪青美	1	阿諏訪太四郎が大正期に記した備忘録。

(3)行政刊行物等の登録

年度	新規登録数
2025年度	280
累計	40,135

4 資料の利用

(1)開館日数および入館者

年度	開館日数	入館者数	一日平均
2025年度	222	4,643	21
(前年度)	310	6,066	20

※2025年12月末日時点

(2)町職員の利用状況

年度	閲覧件数	閲覧点数	レファレンス件数
2025年度	25	60	32
(前年度)	41	73	47

※2025年12月末日時点

(3)一般の利用状況

閲覧申請の件数および同申請により出納した資料の点数。

年度	閲覧件数	閲覧点数
2025年度	40	295
(前年度)	50	307

※2025年12月末日時点

(4)レファレンス内訳

収蔵資料等に関する相談を受けた件数。

年度	庁内	町内	町外	学生	報道	合計
2025年度	32	78	63	12	9	194
(前年度)	47	114	98	18	4	281

※2025年12月末日時点

(5)貸出

複数冊所蔵している刊行物については、貸し出しをしている。

年度	貸出件数	貸出点数
2025年度	33	74
(前年度)	60	135

※2025年12月末日時点

(6)特別利用(11件)

収蔵資料の展示、放映、刊行物への掲載など特別な利用が行われたもの。

日付	申請者	利用目的	資料
4月9日	(株)日テレアクセスオン	番組放映	写真(西寒川支線最終列車)
4月15日	ロマンスカーミュージアム	展示	写真(西寒川支線最終列車)
4月22日	タウンニュース社	紙面・web掲載	写真(寒川駅旧駅舎)
5月17日	Cheeega 編集部	紙面・web掲載	写真(倉見神社神輿)
6月17日	(一社)寒川町観光協会	記者発表資料掲載	写真(浜降祭パレード)
7月5日	(個人)	講演会	写真(県営住宅)
7月29日	寒川神社	展示	写真(神川橋の開通式)
9月23日	横浜市歴史博物館	展示	北条家過去帳ほか(文書館紙焼写真製本高室院文書)
9月25日	タウンニュース社	紙面・web掲載	写真(東守神社)
10月8日	(株)エヂカラ	番組放映	相模鉄道株式会社発起趣意書(村田武夫家文書)
10月8日	(個人)	論文掲載	横浜貿易新報

5 資料の保存

(1)燻蒸

実施年月日 令和7(2025)年7月22日～同月26日

施工業者 関東港業(株)

施行場所 東京都港区芝浦4-17-11

関東港業(株)東京営業所内燻蒸庫

燻蒸剤 殺虫殺菌燻蒸剤アルプ

(2)その他

- ア 平成 26(2014)年度より、収蔵庫入り口に埃吸着用の粘着マットを設置。
- イ 令和元(2019)年度より、施設内にデータロガー(記録計)を設置し温湿度を計測。

6 資料の普及

(1)講座(古文書講座)

日付	テーマ	参加者	担当
7月19日	小動村と2人の老中―田沼意次と松平康福―	22	高木
8月16日	岡田村年貢横領事件	21	平尾
9月20日	宮山村からの巡礼旅―伊勢参詣と西国観音霊場―	16	高木
11月15日	江戸で土地を持つ―入澤章家資料から―	23	岩淵令治氏(学習院女子大学)
12月13日	在村鉄砲の管理に関する文書を読む	19	平尾

(2)展示

種別	テーマ	会期	担当
第37回企画展	学校日誌からみる戦時下の寒川	8月1日～12月28日	富田
第32回ミニ展示	午年のできごと	1月13日～3月31日	鳥養

(3)講座・研修等の講師(7件)

日付	講座・研修名	主催/会場	参加人数	担当
4月16日	新採用職員研修「さむかわの歴史」	町人事課/総合図書館	14	平尾
10月7日	新採用職員研修「さむかわの歴史」	町人事課/総合図書館	7	平尾
11月19日	出前講座「浜降祭について」	一之宮小学校	(4年生)	高木
11月26日	寒川東中学校職業体験	教育委員会/文書館	5	鳥養
11月27日	寒川中学校職業体験	教育委員会/文書館	4	富田
12月19日	茅ヶ崎支援学校職場体験	茅ヶ崎支援学校/文書館	2	富田
1月29日	出前講座「町のうつりかわり」	南小学校	(3年生)	高木

(4)情報発信

ア 広報さむかわ(3件)

掲載号	記事	担当
1月号	午年のできごと	平尾
2月号	午年のできごと(一之宮公園が開園)	高木
3月号	午年のできごと(倉見神社本殿が町の重要文化財に指定)	鳥養

イ SNS

平成29(2017)年8月に X のアカウントを取得し、館業務や資料を紹介する記事を投稿している。令和7(2025)年4月から同年12月まで、71件を投稿した。

(6)視察などの受入(7件)

日付	連携先	目的
5月29日	一之宮小学校(2年生)	施設見学(図書館の使い方の一環)
6月4日	旭小学校(2年生)	施設見学(図書館の使い方の一環)
6月5日	寒川小学校(2年生)	施設見学(図書館の使い方の一環)
10月23日	小谷小学校(2年生)	施設見学(図書館の使い方の一環)
11月2日	相模原市立公文書館(2名)	普及事業の内容について
11月30日	神奈川大学	基礎自治体の公文書館について
12月4日	南小学校(2年生)	施設見学(図書館の使い方の一環)

(7)古文書愛読会

古文書講座の受講生の有志が平成25(2013)年8月に結成したサークル。当館は、会場の確保や資料提供等の補助を行っている。毎月第3水曜日に活動し、現在の会員数は9名。

7 刊行物の作成

(1)寒川町史編集委員会

ア 第1回会議

開催日 令和7(2025)年8月6日

報告 ・『寒川町史研究』第37号の誌面構成および刊行スケジュール
・『寒川町史研究』の刊行計画について

イ 第2回会議

開催日 令和7(2025)年12月17日

報告 ・『寒川町史研究』第37号について
・編集委員による座談会について
・『寒川町史研究』の刊行計画について

(2)刊行物の発行

刊行物	備考
寒川町史研究37号	2026年3月31日刊行予定

8 職員研修(3件)

日程	内容	主催	参加者
6月12日 13日	全国公文書館長会議「地方自治体における公文書館等の役割」ほか(オンライン)	国立公文書館	伊藤・平尾
7月1日	全史料協関東部会総会記念講演会「文書館運動」の時代に始めてー40年を経てのアーカイブズとアーキビストー	全史料協関東部会	平尾
10月29日	全史料協関東部会定例研究会「資料保存のあり方を考える」	全史料協関東部会	平尾・鳥養

9 総合図書館との連携

(1) 図書館・文書館体験ツアー

小中学生を対象として、図書館と文書館の施設見学や、業務体験をしてもらう共催企画

開催日 令和7(2025)年8月8日(9名参加)

(2) 図書館まつり

各種ワークショップ、コンサート、スタンプラリー等を開催し、図書館の利用促進をはかるイベント。

文書館はバックヤードツアーを開催(18名参加)。

開催日 令和7(2025)年12月14日

(3) 回想サロン

高齢者を対象に、過去のニュース映像などを見せながら、思い出を語り合っただく脳トレーニング

開催日 令和7(2025)年6月26日(5名)

令和7(2025)年10月9日(4名)

令和8(2026)年3月12日(予定)

10 対外的活動

(1) 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会(以下、「全史料協」という)

- ・令和3(2021)年度より、平尾が全史料協関東部会運営委員を務めている。
- ・令和7(2025)年度より、富田が全史料協調査研究委員会委員を務めている。

【資料①-2】選別基準(案)

1 方針

郷土の歴史的、文化的価値を有する公文書(以下、「歴史的公文書」という。)は、町民共有の財産として永く後世に伝えられ、寒川の歴史形成に寄与するものであるので、その選別は偏りがなく、客観的に行うこととする。

2 選別される歴史的公文書等

公文書等のうち、歴史的公文書等として選別される公文書等は、次のいずれかに該当するものとする。

(1)町民生活の推移が歴史的に跡付けられる公文書等で、次に掲げるもの

- ア その時代の世相、世論等が象徴的又は特徴的に表れている公文書等
- イ 町民生活に影響が生じた犯罪、事故等の事件に関する公文書等
- ウ 町民活動又は町民の動きを反映している公文書等
- エ 町民生活における健康、安全、衛生、福祉等に関する公文書等
- オ 災害及び災害対策活動に関する公文書等
- カ 生活、自然等の環境について顕著な変化の内容を明示する公文書等
- キ 公共性の高い事業に関する公文書等
- ク 画期的又はユニークな活動、建造物等に関する公文書等
- ケ 史跡、入会地、寺社、伝統的な行事が行われる場所その他由緒ある土地、建造物等に関する公文書等
- コ その他町内で起き、又は県にかかわりのあった政治的、経済的又は社会的に重要な儀式、行事、事件等に関する公文書等

(2)町行政の推移が歴史的に跡付けられる公文書等で、次に掲げるもの

- ア 顕著な行政効果をもたらした町事業の実施に関する公文書等
- イ 町民の高い関心と呼んだ町事業の実施に関する公文書等
- ウ 町の総合計画及び部単位の事業計画の策定及び立案に関する公文書等(実施されなかったものにあつては、その計画について町民の高い関心と呼んだものに限る。)
- エ 多額の事業費を要した町事業の実施に関する公文書等
- オ 町行政の管理運営上重要な公文書等

(3)昭和20年以前に作成し、又は取得した公文書等

3 細目基準の制定

文書館の長(以下、「館長」という。)は、2に定める歴史的公文書等の選別を適正に行うため、次に掲げる公文書等の区分により、細目基準を定めなければならない。

(1) 条例、規則、訓令、通達等の例規に関する公文書等

- (2) 町の各種制度及び行政組織の新設及び改廃に関する公文書等
- (3) 地方自治制度に関する公文書等
- (4) 選挙に関する公文書等
- (5) 事務引継書
- (6) 議会、各種委員会、審議会、主要会議等の審議経過及び結果に関する公文書等
- (7) 諮問及び答申に関する公文書等
- (8) 調査、統計及び研究に関する公文書等
- (9) 予算、決算及び収支等財政状況に関する公文書等
- (10) 起債、補助金及び貸付金に関する公文書等
- (11) 町有財産の取得、管理及び処分に関する公文書等
- (12) 許認可、免許、承認等に関する公文書等
- (13) 監査、検査等に関する公文書等
- (14) 主要職員及び各種委員の人事に関する公文書等
- (15) 叙位、叙勲、褒章、表彰等に関する公文書等
- (16) 争訟(訴訟、土地収用裁決、審査請求等をいう。)に関する公文書等
- (17) 行政代執行に関する公文書等
- (18) 陳情、請願、要望等に関する公文書等
- (19) 町の総合計画に関する公文書等
- (20) 公共施設の建築等のハード事業の実施に関する公文書等
- (21) 各種施設、行政運営上のシステム等のソフト事業の実施に関する公文書等
- (22) 町内の史跡、文化財等に関する公文書等
- (23) 外国及び外国人に関する公文書等
- (24) 儀式、行事その他事件に関する公文書等
- (25) 町の公文書管理に関する公文書等
- (26) その他(1)から(25)までに属さない公文書等

4 館長への委任

この基準の実施に関し必要な事項は、館長が別に定める。

【資料②】令和8(2026)年度寒川文書館事業計画(案)

1 資料の収集、整理、保存

(1)公文書の選別収集

令和8(2026)年度末に保存期間満了をむかえる文書

ア 平成28(2016)年度文書=10年保存文書

イ 令和3(2021)年度文書=5年保存文書

ウ 令和5(2023)年度文書=3年保存文書

※ア・イ…紙文書、ウ…電子文書

(2)選別収集文書にかかる例規の整備

選別収集文書の移管規程、選別収集文書公開にかかる規程の検討

(3)選別収集文書の目録作成

(4)資料燻蒸

令和7年度と同様、専門業者に委託し、作業を実施する。

(5)蔵書点検

寒川総合図書館の蔵書点検期間(6月16日～同月21日)に合わせて、点検作業を実施する。

2 普及・啓発

(1)企画展示

テーマ 総合図書館・文書館開館20周年(仮)

会期 10月中旬～12月下旬

※寒川総合図書館と共催

(2)ミニ展示

テーマ 新規公開資料展

会期 1月～3月末日

(3)古文書講座

開催時期…7月～11月(全5回)

3 刊行

(1)寒川町史編集委員会

委員名(敬称略)	備考
内海 孝	東京外国語大学名誉教授、委員長
松岡 俊	産業能率大学教授

※任期 令和6(2024)年12月20日～令和9(2027)年12月19日

(2)『寒川町史研究』38号

令和9(2027)年3月刊行予定

(3)編集委員座談会の実施

令和8(2026)年5月頃開催予定

『寒川町史研究』38号掲載予定

